

介護付き有料老人ホームグランツようざん



皆様、こんにちは！少しずつ暖かくなり春らしさを感じられる頃となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

介護付き有料老人ホームグランツようざんでは、節分の豆まきと恵方巻き作りを開催いたしました！のりに玉子焼き・きゅうり・マグロ・カニカマ・桜でんぶ・サーモンなどの具材をのせて、四海巻と花巻を作りました！「すてきー！」「おいしいそう！」とのお声と笑顔を頂き、良い時間を過ごされていました。

その後、2匹の鬼が出て来ました！利用者様がボールを投げ、『鬼は外！！福は内！！』の掛け声で、退治することができました！

今回のイベントは私にとっても素晴らしい思い出になりました。

介護付き有料老人ホームグランツようざんでは季節ごとに様々なテーマのイベントを行っています。利用者様の日々が少しでも楽しくなり、お元気で過ごしていただきたいと思っています。(ファジャールハリヌグラハ)



スーパーデイようざん貝沢

日差しが春の訪れを告げる頃となりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか？新型コロナウイルス感染症もだいたい落ち着いてきましたが、まだまだ『完全終息！』とは言えません。とにかく大切なのは「自分の体は自分で守る！」ことです。手洗いうがい等の感染対策は勿論、十分な栄養と睡眠をとって、健康を維持していきましょう。

スーパーデイようざん貝沢の利用者様はお変わりなく、元気な挨拶から1日が始まっています。

2月のランチレクリエーションでは「節分」に恵方巻き作りを行いました。その年の恵方を向いて巻き寿司を黙食すると運を呼び込むという事を職員が伝えました。恵方を向いて召し上がる方、方角は気にせず召し上がる方、と様々でしたが皆様黙々と召し上がっている様子を拝見し、ご満足いただけてよかったなあと思いました。

また、おやつレクリエーションでは、バレンタインにちなんでチョコムースを作りました。作りながら昔好きだった人の話などをして大いに盛り上がり、楽しいイベントとなりました。

スーパーデイようざん貝沢は、明るく・楽しく・思いやりのあるデイサービスをモットーにこれからも頑張ってください☆(結城)



暮らしのサポートようざん

◇2023年2月〇日◇

こんにちは!暮らしのサポート吉田です。

今日はこちら!飛び出た雑草を除去していきます(*´艸`)結構放置していたのかかなり伸び放題です(°□°)それでは綺麗にしていきたいと思います(^^)

いかがでしょうか(*´艸`)スッキリ綺麗になりましたね(^^)今回は予算的にここまでで終わりです(*´ω*)お客様のご都合ご予算にも合わせられる自由度の高い作業内容はお助け処ならではの(^^)なにかご相談事があれば気軽にご連絡くださいませ!

暮らしのサポートようざん TEL 027-386-2297



特別養護老人ホームモデラート



皆様こんにちは。春の訪れもすぐそこまで来ている今日この頃ですが皆様におかれましては元気にお変わりなく過ごされていることと思います。

私たち特別養護老人ホームモデラートの利用者様も元気に毎日を過ごしていらっしゃいます。先日の節分では職員が鬼の仮装をして利用者様と一緒に一年間の健康とたくさんの福が舞い込んでくることを願い、豆まきを行いました。皆様に笑顔が見られ楽しいひと時を過ごすことができました。もちろん最後は鬼さんと記念撮影も楽しんでいらっしゃいました。



これからもお元気でたくさん笑って楽しんでいただける様に、健康管理や感染対策にも十分に気を付けて、職員一同頑張りたいと思っています。(武藤)

ケアサポートセンターようざん大類



新年からあっという間に梅の花もほころぶ季節になりました。三寒四温はまだ遠く、六日寒く一日だけ温かい…そんな日々が続いています。

さて、ケアサポートようざん大類では例年開催しております、節分の豆まきを行いました。普段はおしとやかな利用者様も職員の扮した「鬼」が現れると「鬼は外!」「福は内!!」と大きな掛け声と共に豆まきをして下さいました。

そして食事レクリエーションの一つとして、皆様で『茶碗蒸し』を作りました。カラフルなかまぼこを切ったり、卵液を作ったり…皆様



とても楽しそうに作って下さいました。でも一番の笑顔は蒸しあがった茶碗蒸しを召し上がった時でした。皆様に喜んでいただけてよかったです。

外はまだ寒い為なかなか散歩などに出かける機会がありませんが、職員一同アイデアを出し様々なレクリエーションを実施し、利用者様に喜んで頂ける様取り組んで参ります。(野口)

ショートステイようざん並榎



みなさんこんにちは!ショートステイようざん並榎です!日も長くなり暖かい日が増えております。日中は室内の空気を循環させるために窓を開けていますが、さすがにまだ入ってくる風は冷たく、群馬県の空気の冷たさを実感しています。これからの時期、暖かい日には利用者様と散歩に出かけるのが楽しみです。コロナ禍で敬遠していたドライブレクリエーションを徐々に再開していければと思っています。お花見にでかけた際の利用者様の桜をめぐる様子を想像するだけでワクワクしてきます。

さて、そんなショートステイようざん並榎では、寒くてなかなか外へも行けないので、屋内でできる絵柄合わせや、平行棒を使用した機能訓練を行っています。その他にも、車いすに座った状態で、風船をリフティングして、下肢筋力だけでなく、体幹にも効果のある運動をしていただいています。すべての利用者様に行っていたくには難しい部分もあるので、個別に対応していくことにはなっていますが、ショートステイようざん並榎に来て、さらに元気な状態でご自宅に帰ることができるように、生活一つ一つの場面でリハビリを行っていければと考えています。

毎月恒例の誕生日レクリエーションの様子ですが、今月は誕生日を迎える方が少なく少し寂しい気分です。3月は書いている私自身の誕生日を祝ってくれるかな?と周囲に期待しながら過ごしたいと思っています。(笑)

ショートステイようざん並榎では、感染対策に気を配りながら面会を行っています。面談室で行う都合上、事前予約が必要となります。お気軽にお問い合わせください!(鈴木)

デイサービスようざん並榎



草花がかおる良い季節となりました。

デイサービスようざん並榎では2月に節分イベントを行いました。身長約130センチの大鬼と、その周辺に沢山の小鬼を準備しました。利用者様は豆まきよろしく、鬼に向かってお手玉を思いきり投げて鬼を退治しました。全員で邪気を払ったことで、すっきりとした気持ちで立春を迎えることができました。また、節分には魔除けとして家の軒先に松と鯛の頭を飾る風習があることを利用者様から教えていただきました。いつもながら、人生の大先輩には学ぶことばかりです。

14日はバレンタインデーイベントでした。ハート型のパネルを使って2人1組のゲームを行いました。ペアを組んだ利用者様方からは、ほっこりと温かな空気が漂ってきました。

毎月恒例のかわり湯は炭酸風呂でした。炭酸力が温浴効果を高めて、湯上がり後も芯まで温まる心地よさが続きます。さらに、杏子や白桃などの果実の香りが心もほぐし、利用者様もとても気持ち

よさそうでした。

下旬にはおやつレクリエーションとしてチーズケーキを提供しました。口あたりが良く栄養も摂取でき、美味しく召し上がっていただくことができました。

これからもデイサービスようざん並榎の理念「安全・安心で楽しい介護」を日々体現できますよう精進していきたいと思ひます。(荒木)

ケアサポートセンターようざん飯塚



皆さん、こんにちは。3月になり、寒暖差のある陽気となりました。新型コロナウイルス感染症もまだ油断のならない状況ですので、利用者様、職員共に感染予防に気を配っています。

ケアサポートセンターようざん飯塚の取り組みの一つとして、畑やプランターに白菜、小松菜、ほうれん草等、色々な野菜を育てています。家庭菜園に詳しい職員が丹念に手入れをし、おやつや食事に一品加えて皆様に召し上がって頂いています。

2月の節分イベントでは、リアルな鬼に扮した職員が、利用者様の元へ勇んで現れましたが、利用者様方が一生懸命豆を撒き、鬼に命中した時は拍手喝采！見事鬼を撃退してくださいました。昼食にお出した職員手作りの太巻きと豚汁は、利用者様に大変好評でした。

ケアサポートセンターようざん飯塚では、「和」という一文字を運営理念として取り組んでいます。調和、協力、憩い、信頼関係等、人の良い面を見て自分を高めて行く事だと、私はそう理解しています。利用者様はもちろん、ご家族や出入りの業者様からも、ケアサポート



センターようざん飯塚は、素敵な場所だと思っていただきたいと切に願っています。

今後も、利用者様の健康管理に十分に留意して、皆で元気に頑張っていきたいと思えます。(櫻井)

ケアサポートセンターようざん倉賀野

日増しに暖かさを感じる頃となりました。とは言え寒かったり暖かかったりの三寒四温の時期でもありますので、風邪などひかないようお気を付け下さい。

我が家の庭の物置の裏に数年前から梅の木が生え、花が咲くようになりました。植えた覚えがないので鳥が運んできてくれたのだと思っています。塀と物置の間がわずか20cmほどの所なのに年々大きく育ち、花が咲いているのを見ると生命の力を感ずります。私も強く逞しく生きなければと思う今日この頃です。狭い隙間で逞しく育ってくれるのは嬉しいのですがさすがに可愛そうなので何とかしたいと思えます。

さて、ケアサポートセンターようざん倉賀野では、2月に節分を行いました。節分に行く豆まきは、季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、それを追い払う儀式だそうです。職員が鬼に扮して「鬼は外」と豆を投げたり、「あら～鬼だわ♡」とハグする利用者様もいらっちゃって、皆様楽しく邪気を払うことができました。おやつには利用者様に、クレープ生地に生クリーム、果物などを選んでのせていただき、オリジナルの恵方巻きを作っていただきました。

また、2月がお誕生日の利用者様2名のお誕生日会を行い、職員が手作りしたアルバムをプレゼントしました。「こんなもん、もらっちゃ申し訳ないよ。」と少し照れながら受け取ってくださいました。宿泊室の窓の台に飾ると、「写真はどこやった。」とご自分の枕元に置かれ、プレゼントを気に入っていただけ良かったです。もう一人の利用者様には、手作りの写真立てをプレゼントしました。「ありがとう、嬉しい、さっそく家に飾ろう。」とおっしゃって下さいました。

これからも皆様に楽しく「ホッ」とできる時間と空間を過ごして頂ける様頑張ります。(和田)



特別養護老人ホームアダージオ



朝晩はまだ冷え込みますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
新型コロナウイルス感染症の影響がまだ色濃く油断できない状況ですが、入居者様にいかに楽しく過ごしていただけるかと職員一同奮闘中です。面会制限等もあり寂しい思いをされぬよう、楽しめるレクリエーションなどを考え実施しています。そこで2月は節分ということもあり、鬼の格好をした職員が各フロアを歩き回りました。鬼にびっくりする入居者様もいれば、「鬼は外ー」と掛け声とともに紙ボールを鬼に

投げる入居者様もいらっしゃいました。少しでも皆様楽しく季節を感じていただけていたら幸いです。また、2月には雪も降ったので、ミニ雪だるまを利用者様に見ていただくことも出来ました。

これからも、利用者様の笑顔あふれる特別養護老人ホームアダージオを目指して頑張ります。皆様もお体にお気をつけください。(阿多)

ケアサポートセンターようざん八幡



2月は、中国では春節の時期になります。私は中国の出身なので出来ればこの時期は、母国に帰省出来たら嬉しかったのですが…タイミングが合わず帰国出来ませんでした。気分が少し落ち込んでいましたが、その代わりにテレビ電話で両親と話すことが出来、慰められ励まされました。

を聞いて私はとても元気になりました。

両親からはこんな言葉をもらいました。

「あなたは社会に貢献する仕事をしています。将来必ず国に恩返しができる時が来るよ。日本で安心して生活を続けて下さい。」そんな話

ケアサポートセンターようざん八幡の皆さんは凄く優しい人ばかりです。日本と中国両国の文化交流をもっと盛んにしてお互いが理解し共存できる事が幸せな事だと感じます。また利用者様から「ありがとう」の言葉に更にこたえられるように、仕事の中でもっと努力してもっと知識を学んで自分を成長させていきたいです。そして利用者様に最高の晩年を過ごしていただきたいと思っています。

これからも宜しく願います。(工藤)

居宅介護支援事業所ようざん

先日97才の利用者宅へ訪問しました。今まで敷地内に野菜、草花を育て楽しんでいましたが持病のため医師から屋外作業を制限され椅子に座る時間が増えてしまいました。昔飼っていた犬に似せた置物が飾ってあります。その犬をモデルに広告紙の裏を利用して鉛筆画を描いていらっしゃいました。本人は「小学生が描いたような絵で人に見せると娘に怒られちゃうよ。初めて描いたんだよ」と謙遜しましたが、なかなかの出来栄です。左右の耳の形、口から鼻にかけてのカーブ、目の表情がとてもよく描かれていました。娘様も出来栄に感心したらしく「毛並みをもっと細かく入れるといいよ、今度色鉛筆を買ってやろうか」と喜んで話されました。短歌を毎月投稿している89才の女性、同世代の方と連弾したいとピアノの練習を欠かさない87才の女性。若いころ溜めた新聞スクラップ辞書を引いて調べている「死ぬまでに終わらないわね」と話す88才女性。日々の生活で感じる事を文章にまとめ新聞に投稿する90才の男性。皆様、高齢になっても向上心を保ち生活を楽しまれています。趣味もなく毎日を過ごしているわが身を振り返ると学ぶことが沢山あると感じるケアマネジャーです。良き人生の先輩方、これからもよろしく願致します。(沼澤)

グループホームようざん



もう少しで待ち遠しかった春がきますね。皆様いかがお過ごしでしょうか。グループホームようざんでは2月3日と14日にレクリエーションを行いました。3日には利用者様にお面を被っていただき職員扮する鬼に向けて豆を投げて楽しんでいただきました。小袋に入った甘納豆を豆まきで使用したので、おやつに甘納豆を提供しました。14日の誕生日会では、パンが食べたいという利用者様のご希望にお応えして、利用者様と一緒にサンドイッチを作りお昼にいただきました。また14日のバレンタインデーにちなんで利用者様が召し上がりやすい生チョコを作っておやつにお出ししました。皆様「美味しかった」と完食していただきました。

朝晩と冷え込む日が続きます。お体ご自愛ください。(島尾)



グループホームようざん栗崎第2



みなさんこんにちは。グループホームようざん栗崎第2では寒さに負けず皆様毎日お元気でお過ごしです。2月といえば節分です。季節のイベントとして豆まきを行いました。鬼に扮した職員に利用者様が大きな声で「鬼は外〜♪」と力強く豆を投げ、見事鬼を倒す事が出来ました。

また他にも身体を動かしながら楽しんで頂けるようなレクリエーションを取り入れるなど、寒い冬を乗り切れるような取り組みをし



ています。

これからも、一緒に食事を作ったり、暖かい日は散歩に出かけたりと、日々の生活の一つ一つを利用者様に楽しんでいただけるよう、お手伝いさせていただければと思います。これからもよろしくお願いたします。(小笠原)

ケアサポートセンターようざん並榎

皆様こんにちは！ケアサポートセンターようざん並榎では開設当初からご利用頂いている利用者様が、今年99歳を迎えました！ケアサポートセンターようざん並榎で一番のご長寿という事もあり、人生の先輩を利用者様、職員一同でお祝いをさせて頂きました。職員が長生きの秘訣は何か質問をすると、「何も考えない事だよ」と笑顔でおっしゃっていて、予想しない答えにその場に居た皆で大笑いしました。私の約二倍の人生を歩んで来られ、本当に素晴らしい事だと思います。

そして、2月という事で、毎年恒例の節分を行いました。職員が鬼に扮し、今年も元気いっぱいパワー全開で利用者様達に「鬼は外、福は内!!」の掛け声で楽しく参加して頂き、職員も元気を頂きました。

また、梅や桜の制作レクリエーションも利用者様・職員で会話あり、笑いあり、コミュニケーションをとりながら楽しく日々制作に取り組んでいます。

まだまだ朝晩と寒い日がありますが、皆様も体調管理に気を付けて元気にお過ごしください。(黒澤)



ケアサポートセンターようざん中居

暖かな日差しに春を感じる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？ケアサポートセンターようざん中居では、利用者様に日々の生活を少しでも楽しく過ごして頂けるように、様々なレクリエーションを行っています。

2月の初旬に、季節のイベントとして毎年恒例の節分を行いました。新たに制作した鬼のボードで玉投げ鬼退治ゲームを行いました。今年一年の健康を願いながら、自身の内なる鬼を追い出すかのように声を出しながらゲームに参加して下さいました。

中旬には、お昼時にカレーバイキングを行いました。利用者様の「カレーがもっと出ればいいのに…」というご要望から、担当のスタッフが企画・実行しました。ベースとなるカレーを一から作り、エビフライやチーズなど様々なトッピングを用意。スタッフ製作のメニュー表から利用者様にトッピングを選んで頂き、オリジナルのカレーを提供しました。沢山トッピングを乗せる利用者様やシンプルが一番とトッピング無しを選ぶ利用者様もいらっしゃって、それぞれの個性溢れるカレーとなりました。皆様「美味しい」と感想を口にしながら、笑顔でカレーをペロリと召し上がり、カレーバイキングは大盛況でした。

世間では徐々に規制緩和の動きが見られますが、未だ感染症対策が欠かせない日々が続いています。手洗い・うがいをし、利用者様並びにスタッフ共々、健康で楽しく毎日を過ごせるようこれからも尽力して参ります。(生方)



ケアサポートセンターようざん藤塚



少しずつ暖かい春の陽気が感じられるようになってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん藤塚には、2月がお誕生月の利用者様が9名いらっしゃいます。他の施設でも同じように、2月生まれの方は多いのでしょうか？職員の個性溢れるバースデーカードをプレゼントしたところとても喜んで頂きました。いつまでも元気で下さい。

2月といえば、節分ですね。今年も職員が鬼になり、「鬼は外」「福はうち」の掛け声、今まで聞いたことのない大きな声に、自然と笑いが溢れました。今年も皆様が健康で幸せに過ごせますようお願いして

ます。

中旬には高崎でも雪が積りました。雪が降ると、「うーん…」と職員は複雑な気持ちになりますが、外国人実習生が小さな雪だるまを作り、利用者様に披露する姿を見てみると、身体の内側から温まるような、心がほっこりとした気持ちになりました。日本の四季に触れ、充実した毎日が過ごせるように手助けができればと思います。

ケアサポートセンターようざん藤塚は2月で開所8年目を迎えました。利用者様の良き支援者となり、常に誠実に、優しい心をもって向き合えるよう、職員一同頑張りたいと思います。(篠原)

ケアサポートセンターようざん貝沢

皆様こんにちは。春はすぐそこまできていますがいかがお過ごしですか？

私事ですが、ようざんに入社して今年で10年目になります。事業所も3ヶ所ほど異動を経験させていただき、全てが私にとって学びの場所となりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。お世話になりました皆様方、ありがとうございました。

ケアサポートセンターようざん貝沢では2月3日に節分のレクリエーションを行いました。今年は「青鬼」がホールにやってきました。感染症予防の為、大きな発声こそは控えましたが、2チームに分かれて「豆つなぎりレー」を行いました。箸を使い、集中して一粒一粒をつかみ、もう一つの皿に移し入れる皆さんの眼差しは真剣そのものでした。周りでは利用者様の「ガンバレ！」「落ち着いて！」「大丈夫だよ！」などの優しい応援に心が温くなりました。やり終わったときの達成感に満ちた笑顔は最高でした。

今年も「笑顔」を忘れず、健康な一年を過ごせますように…精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。(林)



ケアサポートセンターようざん栗崎

皆さんこんにちは！寒い日がまだまだ続いていますがいかがお過ごしでしょうか？新型コロナウイルス感染症をはじめ、インフルエンザやノロウイルス、溶連菌などいろいろな病が流行しています。体調管理や感染対策に気をつかう毎日になりますが少しでも楽しいことを見つけつつ穏やかに過ごしていきたいですね。

さて2月といえば節分です。無病息災を願い利用者様と一緒に豆まきを行いました！鬼に扮した職員が現れると利用者様は待ってましたばかりに「鬼は～外」「福は～内」と元気よく持っていた豆を投げ、たくさんの笑顔を見ることができました。

まだまだ寒い時期ですので室内での活動中心ですが、元気に全力で体操やレクリエーションなどを盛り上げて毎日を楽しく過ごしていけるように心がけていきたいと思ひます。

また、暖かくなってきたら、お花を見にドライブに出かけたり、おいしいものを召し上がっていただいたりといろいろなイベントを皆様と楽しんでいけたらと思ひます。



これからも利用者様が楽しく、笑顔で健康にお過ごし頂けるように私達職員一丸となって精一杯頑張っていきます!!! (小此木)

特別養護老人ホームアンダンテ



皆さんこんにちは！まだまだ肌寒い日が続いていますね。体調を崩さず笑顔で過ごしていらっしゃいますか？今の時期は新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザにも対策が必要です。換気と消毒を忘れずに行い、いざという時の準備をしておきましょう。

特別養護老人ホームアンダンテでは、節分の行事として毎年恒例の豆まきを行いました。鬼のお面を被った職員に向かって、利用者様が豆に見立てた紙玉を一斉に投げ、いざ鬼退治!! このご時世で、鬼もマスクをしてやってきました(笑)利用者様は元気いっぱい



に参加され、ホールは笑い声で溢れていました♪鬼退治をした後は新型コロナウイルス感染症の終息も願い、全員で万歳三唱!!最後に誕生日を迎えた方のお祝いをしたユニットもあり、とても和やかな雰囲気今年節分行事は幕を閉じました☆☆

あと少して訪れる暖かい春が待ち遠しいですね。これからも特別養護老人ホームアンダンテの利用者様が明るく安心した日々を過ごして頂けたらと願っています!皆さんも笑顔を忘れずにお過ごし下さい☆☆鬼は～外!福は～内!(大谷)

ケアサポートセンターようざん



初めまして！昨年入社致しました浅野と申します！前職で培った経験を生かして先月は鯨を捌くところを利用者様に見ていただきそれを調理し召し上がって頂きました。皆様に「おいしいよ」などお声をかけていただきやっぱり料理で人を笑顔にするのはいいものだと感じました。また機会が頂けましたら色々な料理に挑戦したいと思えます！

さて、イベントが盛りだくさんの2月でしたが、ケアサポートセンターようざんでは季節を感じていただくレクリエーションとして、豆まきや、バレンタインチョコ制作を行いました。

豆まきでは職員が鬼に扮し、利用者様に新聞紙で作ったボールを投げて楽しんで頂きました。最初は少し鬼を怖がっている様子でしたが、慣れるにつれ思いっきりボールを投げて鬼退治を楽しん

でいらっやいました。とてもいい時間を過ごせたように感じます。

バレンタインチョコ制作では女性利用者様と女性職員が男性利用者様のためにとても美味しそうなチョコを作ってくださいました。頂いた利用者様方は「おいしい」「もう1個！」など、口をそろえておっしゃっていて、利用者様が全員笑顔でチョコを召し上がっている様子を見て私たち職員も笑顔になりました！

さて、来月もひな祭りや、今度は男性利用者様からのホワイトデーのお返しなど、忘れてはいけないイベントがたくさんあります。

今後も利用者様を笑顔に出来るように、まだ寒い時期も続くので風邪等ひかないように健康に気を配りながら精一杯努力をしていきたいと思えます！！（浅野）

グループホームようざん飯塚

皆様こんにちは。日ごとに暖かさを感じられるようになりましたが、お元気にお過ごしでしょうか。

2月のイベントといえば「節分」ということで、「コロナ退散」を願って鬼に扮した職員が登場し、利用者様に豆を投げていただくのですが…「え～！豆をぶつけるのなんてかわいそうだよ～」と、利用者様の優しい言葉に感激した鬼が、「もう、悪さはしません！！」「コロナ退散！！」と、早々に退散することとなりました。

また、2月生まれのお誕生日の利用者様を祝って、男性職員2名が工夫を凝らして素敵なバースデーケーキを作りました。キウイ、イチゴ、バナナと色鮮やかなケーキをとっても喜んで召し上がり、長寿祝いにとお贈りした写真もとても喜んでお部屋に飾ってくださいました。

ランチレクリエーションでは、利用者様に巻き寿司を作っていました。海苔に具材を乗せ、巻きすですぐ上手に巻いて下さり、見事な太巻きが出来上がりました。職員も巻き方を熱心に見て勉強させていただきました。フルーツやマグロも添えられたおしゃれな巻き寿司ランチになりました。

他にも、花の少ない寒い時期を華やかにしたいということで、吊るし花飾りを利用者様と一緒に作成しています。

そして、お天気の良い日には散歩がてら外に出かけ、桜のつぼみの膨らみ具合を眺め、いつ咲くか、いつ咲くかと心待ちにしています。皆様の笑顔の花もたくさん咲きますよう、職員一同頑張ります。（郷本）



グループホームようざん八幡原



皆さんこんにちは。梅の花が咲き、寒さも少しずつ和らいできましたね。グループホームようざん八幡原では、梅の花を飾り、皆様に近づく春の香りを楽しんでいただいています。

2月の節分イベントには赤鬼が登場し、皆でボールを当て鬼退治を楽しみました。ボールでは赤鬼は倒れず、力持ちの《福の神》が現れて、赤鬼を持ち抱え連れ去ってくれました。(笑)ほっとしたところで藤岡市の銘菓『鬼瓦もなか』を召し上がって頂きました。「もなかは久しぶり～」と至福の笑み。

続いてバレンタインイベントは職員が『チョコバナナジュース』を

作りちょこっとチョコと一緒にビタミンたっぷりのジュースを召し上がって頂きました。ホイップののったバナナジュースは人気で「おかわりしたいくらいだよ～」と至福の笑み。グループホームようざん八幡原は、ユニットが2つあり、イベントは共有スペースで、一息つくのはご自分たちのユニットスペース。素晴らしいことだなあとしみじみ感じます。

皆様と一緒に過ごしている時間は、いつの時も貴重な時間です。皆様に幸せな気持ちで暮らして頂けるよう、心を込めて幸せのお手伝いをさせていただきます。(福島)

グループホームようざん栗崎



皆さまこんにちは。グループホームようざん栗崎は毎年恒例の節分イベントを行いました。利用者様は豆に見立てたボールを鬼に扮した職員に向け「鬼は外。福は～内♪」と大きな声でたくさん投げたいらっしゃいました。優しく投げる方、目いっぱい力を込めて頑張る方、はたまた退治するはずの鬼とキャッチボールが始まってしまったりと、大変盛り上がり楽しい時間となりました。そして無事に鬼退治も終わるかと思いきや…。翌日にはお隣のケアサポートセンターようざん栗崎の鬼がサプライズ登場!!二日間にわたり利用者様は鬼退治に大奮闘でした。そして利用者様にもお手

伝いいただき、けんちん汁を作り、夕食に皆様でおいしく召し上がっていただきました。

これからも利用者様職員共に体調管理に気をつけ元気に過ごしていきたいと思います。(東ヶ崎)

ショートステイようざん



皆様、お変わりなくお元気ですか？

2月に降った初雪は、あっという間に溶けてしまいましたね。

ショートステイようざんは、1月に着任した新所長の下、職員のユニット間変更を行い新体制で始動しました。慣れないながらも利用者様に楽しんでいただきたいと皆で協力して頑張っています。

2月3日に節分の豆まきを行いました。男性職員が赤鬼青鬼となって登場し、「鬼は外！福は内！」と利用者様が豆を楽しそうに投げ、邪気を祓いました。その後、「私が鬼を退治する！」「もっと投げたい！」など、たくさんの声を聞くことが出来ました。おやつに甘納豆をお出しすると、利用者様は美味しそうに召し上がっていました。来年は今年以上に盛り上がる様に全力で豆まきを行います！

～今年一年、病気や災害など無く幸せな日々が続きますように～

14日には、バレンタインイベントを行いました。照れ臭そうに男性利用者様・職員にチョコを手渡す女性利用者様と、受け取る男性利用者様の笑顔がとても素敵でした。

また、2月生まれの利用者様のお誕生日をお祝いさせて頂いたり、天気の良い日には近所にお散歩に出掛けたりしました。



もう少し暖かくなると綺麗なお花が咲いたら、ドライブに出掛けたり、季節に応じたイベントを計画していけたらと思っています。

新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症にかからない様に日々感染対策をしっかりと行い、利用者様が安心安全で笑顔で健康に過ごせる様に職員一同頑張っています。(萩原)

スーパーデイようざん栗崎



やわらかな日差しに春の暖かさが感じられる今日この頃、皆様いかがお過ごしですか？

スーパーデイようざん栗崎では、2月3、4日と2日間に渡り“節分の豆まき”を行いました。鬼が出てくると、利用者様のコントロールの良い事！鬼に命中！大変盛り上がりました。

また、この日から春が始まるという意味で“立春大吉”と利用者様に書いて頂き、1年の無病息災を願いました。豆茶をお出しすると、「香ばしくて美味しい!!」と大好評でした。

2月14日のバレンタインデー♡では、日頃の感謝を込めて職員手作りのクレープを皆様に召し上がって頂き大変盛り上がりました。

また栗崎ファームでは、玉ねぎ・白菜がすくすく成長中！プランターのチューリップも芽が出て利用者様も楽しみにしています。「何色かね?」「小さくてかわいいね～」と、順番に水やりをして下さいます。

寒暖定まらぬ時期ですので体調にお気をつけて元気に春を迎えましょう。(渡辺)



ケアサポートセンターようざん双葉



皆さまこんにちは！ケアサポートセンターようざん双葉です。
今年はずっと寒い日が続いています。氷点下5度の日もありました。雪も降って久しぶりに雪景色も楽しめたのではないのでしょうか。

ケアサポートセンターようざん双葉では、毎日の日課として午前と午後「脳トレ」「機能訓練」を行っています。特に脳トレでは、うまく出来なくても、失敗しても、間違っても気にしないように、とにかく楽しい雰囲気作りを大切にしています。「問題に正解する」が目的ではなく、頭を使い脳に刺激を与え、皆様と笑いながら楽しい時間を一緒に共有する事を目的として行っています。

さて、暖かい春がもうすぐそこまでやっています。今年も皆様と桜を見るのが今から楽しみです。引き続き利用者様の体調管理に十分注意し、皆様と一緒に花咲く春を満喫したいと思います。



これからもケアサポートセンターようざん双葉をよろしくお願致します。(浦沢)

スーパーデイようざん小埜

皆様こんにちは。いかがお過ごしでしょうか？少しずつ春の訪れを感じる季節となりましたね。スーパーデイようざん小埜では先月も様々なイベントを用意致しました。

2月といえば節分ですね。節分は季節の分かれ目を意味し、特に年が変わる「春の節分」には、邪気が入りやすいと考えられていました。そこで、一年間の平穏無事と邪気を祓う意味を込め、「追儺」という行事が行われたそうです。「鬼は～外！」「福は～内！」と皆様の声がホールに響き渡り、鬼に扮した職員に豆をまきました。思いっきり投げられる方もいれば、優しく投げられる方もいらっしゃいました。利用者様にも鬼の格好をして頂くと、鬼になりきり怖い顔もして下さる方もいらっしゃって、皆様で大笑いしました。

もう一つ、2月のイベントで忘れてはいけないのがバレンタインデーですね。職員お手製のフルーツやマシュマロに溶かしたチョコレートをかけたものを、おやつに召し上がっていただきました。男性利用者様はもちろん、女性利用者様にも「甘～い♡」「美味しい」と喜んで頂きました。

また、寒い日が続いていたので昼食レクリエーションは、鍋やシチューなど体が温まるものを用意致しました。鍋では、つぶしたご飯できりたんぽを作り、具沢山なきりたんぽ鍋を作りました。シメにはみんなが大好きなうどんを入れ、「美味しい」「手作りっていいね」等、喜びの声を頂きました。

これからも利用者様の健康を第一に、笑顔あふれるスーパーデイようざん小埜であり続けられる様、様々なイベントを用意したいと思います。(本間)



スーパーデイようざん石原



寒さの中にも春の足音が聞こえて来る頃となりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？まだ屋内で過ごす日が多いですが、スーパーデイようざん石原の利用者様は皆様お元気で過ごしています。今回は2月に行われたイベントの様子についてご紹介致します。

2月といえばまずは節分です。新聞紙を丸めた豆で鬼の面をつけた10本のペットボトルに向かって「鬼は外！」と投げつけいざ鬼退治!!ところが新聞紙を丸めた豆は軽くてなかなか倒れず悪戦苦闘(@_@)。それでも皆様で協力して何とか全部の鬼を倒して鬼退治に成功しました。これで皆様がまた1年、お元気で過ごして頂けるでしょう。

鬼との悪戦苦闘の後には、2月のもう一つのイベントであるバレンタインデーにちなんでハート形のいちごがのったチョコレートケーキならぬレアチーズケーキで祝勝会!「なかなか鬼が倒れなくて大変だったんねー」「疲れたけどケーキを食べたら元気になったよ」と会話ははずみ、次々とお皿が空になっていきました。



これからもイベントだけでなく、利用者様お一人お一人が活躍できる場を提供出来る様に職員一同努めて参りますので、よろしくお願い致します。

これから暖かくなるので、利用者様とゆっくり会話をしながら散歩を楽しみたいと思います。(林)

スーパーデイようざん双葉



皆様体調お変わりなくお過ごしでしょうか？今月もスーパーデイようざん双葉では色々なレクリエーションを行いました。

まずは「節分」。鬼のカツラを見ながら「あれは何に使うの?」「かぶってみたい」と興味津々な利用者様、今年は利用者様が鬼に紛争して下さり盛り上がりしました。

次に「バレンタイン」。バレンタインデーにはチョコのケーキに色々なトッピングをのせて召し上がって頂きました。

他にもおやつレクリエーションの「さつま芋のおやき」では、つぶしたさつま芋やあんこを利用者様が器用に丸めて下さり「美味しいね〜」「もっと食べたい!」と大好評でした。

また今月は95歳のお誕生日を迎えた利用者様を、手作りの色紙とケーキでお祝いさせて頂きました。手をたたいて「ありがとう!」と喜んで下さいました。

最後にありますが、これからも利用者様に喜んで頂けるようなレクリエーションを考えていきたいと思っています。(佐藤)



ケアサポートセンターようざん石原



こんにちは！3月に入りようやく春の訪れを感じられる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？ケアサポートセンターようざん石原では利用者様、職員共に笑顔で明るい日々を過ごしています。

先月は2月3日に毎年恒例の『節分イベント』を行いました。事前準備として豆まきに使う“豆ボール”を利用者様と一緒に作り、当日は“豆ボール”が大活躍しました。利用者様が職員扮する鬼たちに「やっつけてやるー！」と無病息災を願いながら“豆ボール”を投げ、フロアの中は大いに盛り上がりました。その後のお茶の時間では、職員手作りの恵方巻に見立てたロールケーキを召し上がって頂き「これはおいしいねえ」とたくさんの笑顔を見ることができました。

今月も体調管理と感染対策をしっかり行い、利用者様に安全で楽しい日々を過ごして頂けるよう職員一同努力して行きます！（加納）



ナーシングホームようざん



ナーシングホームようざんの木村リア・パディリアです。繰り返される日常は毎日同じではありません。私たちの体や心の状態も日々違います。ナーシングホームようざんの利用者様もお一人お一人違う個性を持っています。

春の訪れとともに、多くの日本人は山に咲く美しい花を見て心に安らぎを覚えるようです。しかし、今は様々な感染症が蔓延しているため、美しい花のエリアを散歩するのはなかなか難しいです。そこで、私達介護職員が、利用者様に明るい気持ちになっていただけるよう、日常の活動やニーズを支援することは大切なことです。デイサービスでのレクリエーションを通じて、利用者様の好みに合わせたおいしい食事を作ったり、日本の伝統行事を企画実行したり、機能訓練として体操を行ったりしています。2月の節分では豆まきを行い、利用者様には、笑顔と喜びが見られました。また、私



たちにとっても利用者様と話すことは、思考と理解を研ぎ澄ますのに役立ちとても勉強になります。皆様のお好きな話題やお好きなことは、人それぞれなので、利用者様のニーズを満たせるよう、私たち介護職員は、利用者様に寄り添って皆様に満足いただける介護を目指します。（木村）

グループホームようざん倉賀野



東風吹く季節、寒い中にも春が近づいている気配を肌で感じるこの頃です。2月に、今年初の雪が降りましたね。雪を肌で感じて頂こうと雪だるまを作りました。雪を触った利用者様は「冷た〜い」とおっしゃいながらもとても喜んでいらっしやいました。

2月といえばバレンタイン♡グループホームようざん倉賀野では、皆様で簡単に作れる生チョコ作りに挑戦しました！まず板チョコを細かく刻んで、そして生クリームと蜂蜜を鍋に入れ沸騰直前まで温めて、それを刻んだチョコレートにかけ滑らかになるまで～愛情こめこめ～よく混ぜて頂き型に流して冷蔵庫へ。翌日に固まった生チョコを一口にカットして丸めて頂き最後にココアパウダーをま



ぶして完成♡舌でとろける美味しい生チョコが出来ました～美味しくて味見が止まらなくなった利用者様達^^そしてバレンタイン当日に利用者様から男性職員へプレゼント♡とても喜んで頂き大成功でした♡

暦の上では春でも余寒はまだまだ続きます。皆様お身体にはご留意下さい。(本間)

ケアサポートセンターようざん小埜



皆さんこんにちは、まだまだ寒い日が続いていますが春までもう少しという気配を感じているころではないでしょうか。

さてケアサポートセンターようざん小埜では寒さを吹き飛ばそうと節分の豆まきを行いました。利用者様の本気の豆まきと元気な笑い声で鬼を退治することができました。また、節分には恵方巻を食す風習がありますが、ケアサポートセンターようざん小埜では敢えて、お寿司にしました。新鮮なネタを大将に扮した職員が握り、いつも小食の利用者様も、この時ばかりはと大きな口を開けて「美味しい美味しい」「たまにはこういうのも良いよね」と召し上がっていました。その後のボーリング大会も大いに盛り上がり楽しい時間となりました。

2月2日には夫婦の日ということで、ご夫婦でご利用の利用者様と職員で記念撮影をさせていただきました。ご夫妻での写真撮影の機会はなかなか無いということで、少し照れくさそうにしている利用者様が印象的でした。

バレンタインデーにはお菓子作りが得意な職員がクッキーやチョコレートを手作りました。利用者様にプレゼントし、一緒に写真撮影。

利用者様がとても喜んでくださいました。

今後も利用者様の笑顔があふれるイベントを計画していきたいと考えています。ケアサポートセンターようざん小埜の利用者様！これからも皆様で大笑いしていきましょう！(吉田)



ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市内並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市内並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
	グループホーム	グループホームようざん栗崎第2	027-384-2929	027-384-2989
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-381-8511	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市内中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市内小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市八幡町 768-56	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん八幡	027-386-6703	027-386-6704
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホームようざん八幡原	027-395-4911	027-395-4910
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

お問い合わせは、右記フリーダイヤルまで  **0120-43-6541**

ようざんで老後良い
お急ぎの相談は、**090-6046-2055** 堀江までお願いします。